

第3学年 社会科学習指導案

1. 単元名 ものをつくる人びとのしごと

2. 単元目標

- 薬草（トウキ）作りに関わる人々の仕事について，農家の人々の工夫や努力，他の地域とのつながりを見学・調査して，自分たちの地域と関わっていることや他地域とのつながりを理解できるようにする。
- 薬草（トウキ）作りに関わる人々の仕事について調べることに関心をもち，意欲的に農家の人々の工夫や努力を調べ，地域社会の一員としての自覚を育てるようにする。
- 薬草（トウキ）作りに関わる人々の仕事について，農家の人々の工夫や努力，他の地域とのつながりを，各種の具体的資料を効果的に活用して調べたり，調べたことを工夫して表現したりする力を育てるようにする。

<評価規準>

- 関心・意欲・態度…薬草作りに携わる人々の仕事に関心をもち，見学や調査活動を通して意欲的に調べようとしている。
- 思考・判断……………薬草作りに携わる人々は，自然条件を生かしたり克服したりして，生産を高める工夫をしていることを考えている。
- 観察・技能・表現…見学やインタビューなどによって，働く人の様子を具体的に観察・調査し，ワークシートなどにわかりやすく表現している。
- 知識・理解……………薬草作りに関わる仕事には特色があり，それに携わる人々は，生産を高める工夫や努力をしていることをとらえている。

3. 指導計画（全 12時間）

第1次 わたしたちの地いきで作られる農作物 2時間

第2次 トウキのさいばい 10時間

①トウキ畑を見学しよう（3）

②トウキの育て方と工夫(4)

- ・ 聞きたいことを考えよう
- ・ トウキを作っている人に聞こう

- ・ 聞いたことをまとめよう（栽培の仕方）
- ・ 工夫や努力について考えよう（本時 4 / 4）

③トウキの収穫と出荷(3)

4、ICT 活用のポイント

授業場所	教室
授業形態	一斉学習 グループ学習 個別学習 補習
ICT を活用する場面	導入 展開 まとめ その他
ICT を主に活用する者	教員 学習者 その他
ICT を活用する目的	課題の提示 動機付け 教員の説明資料 繰り返しの定着 モデルの提示 体験の想起 比較 振り返り その他（ ）
活用する ICT	パソコン プロジェクター DVD

5、セールスポイント

・現地見学では見ることができなかった時期の様子を I C T で見ることで、見学してきたことから内容をより広げるとともに、見せたい写真やビデオをスクリーンに大きく投影することにより、児童の視線を集め思考を深める。

6、教材

自作・既存

7. 本時の目標

- ・ トウキの栽培に必要な除草作業などの努力や工夫について理解し、苦労しながらもトウキ栽培に取り組まれている人の思いについて考える。

8. 本時の展開

学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
1. 前時に学習した、トウキの育て方を確認する 2. 本時の課題について考える。 トウキ作りの工夫や努力について考えよう ・ 農薬を使わない ・ 土づくりを大切にしている ・ 葉と根を利用している ・ 苗づくりから 2 年かけて育てている 3. 生産者の話を聞き、トウキ作りに対する思いについて考える。 4. 学習したことをまとめる。	・ 前時の学習を振り返り、一連の栽培の流れを確認し、次の活動につなげる。 ・ 聞き取りメモをもとに、工夫や努力をされていると思ったことを発表する。 ・ 児童の発表の中から「除草」について焦点を当てるようにする。作業については、除草前と除草後の写真を見せ、作業内容について確認する。 ・ 農薬をできるだけ使わない理由について考えさせ、薬草作りには特に配慮することがあることに気付かせたい。 ・ 高齢化など、課題のある中、地域の特産として栽培を続けられている農家の人の思いについて考えさせたい。 ・ 本時に考えたことやビデオを見て感想を交流させる。